種市小学校ＰＴＡ 編集・発行

種市小学校ＰＴＡ会報

第 103 号
H28.6.14 発行

〝新・エース会長〟コメント

田毛　英明

今年度から会長を務めさせていただくこととなりました田毛といいます。城内小学校の閉校に伴い、平成二十六年度から種市小学校にお世話になっておりますが、わずか二年での会長就任ということもあり、重責にとても不安を感じております。幸い、大石前会長と坂本元会長がＰＴＡ会員としていらっしゃいますので、今後ともご指導をいただきたいと思っております。

「私に何ができるのか」、「どうすればいいのか」など、まだまだ分からない日々が続いておりますが、「Parent（親） Teacher（教職員） Association（団体）」の言葉のとおり、親と教職員が協力しあって、楽しい種小を創っていきたいと思います。

地元の先輩である〝燃える会長〟こと大石前会長のように粋なあいさつもできませんが、太田校長先生が目指す『みんなが自慢とする、種市小学校』の実現に向けて、役員一丸となってがんばります。保護者の皆様、先生方一年間よろしくお願いいたします。

みんなが自慢とする、管内の 範』となる種市小学校に！

太田　武邦　校長先生

種市小学校に赴任して、3カ月が経過しようとしています。明るく素直な二一二人の子どもと、教育熱心で協力的な地域や保護者の方々、子どものために常に全力を尽くす教職員に支えられながら、母校種市小学校で勤務できるうれしさと責任を感じながら今日を迎えています。

子どもたちの65％は、大学卒業後、今は存在していない職業に就く。」(キャシー・デビットソン氏：ニューヨーク市立大学大学院センター教授)、今後十～二十年程度で、約47％の仕事が自動化される可能性が高い。」(マイケル・A・オズボーン氏：オックスフォード大学准教授)、近い将来、十人中九人は、今と違う仕事をしている。」(ラリー・ペイジ：google の共同創業者)、等など、多くの著名な学者や研究者は衝撃的な世の中の到来を予言しています。

そんな時代を生き抜く子どもを育むためには、質の高い本物の教育の提供が求められます。目先の成果や効率だけに一喜一憂せずに、手間暇かけて土を耕し、真の種を蒔く事が 自己肯定感とコミュニケーション能力(関わる能力)』を高め、子どもの 幹」や 根っこ」を育てていきます。 幹」と 根っこ」がしっかりできた子どもの学びは本物となっていき、いかに世の中が激変しようとしっかり対応していく力が身についていると信じながら、今日も子どもの笑顔のために奮闘しています。

そして、その 幹」や 根っこ」を育てる営みは みんなが自慢とする、管内の 範』となる種市小学校』となっていきます。

今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力を頂きますよう、お願いいたします。

2015年度　退任役員さんから

前“燃える”会長　大石　貴之

PTA会長を務めてはや2年。いろいろやらかしてきましたけど、今となっては全てがいい思い出です。保護者の皆様、先生方、支援する会の皆様、図書ボ「レインボー」の皆様、皆様一人一人に助けられました。私は本当に幸せ者です。

新会長の田毛君は、界隈では「エース」と呼ばれている逸材です。種小を良い方向へ導いてくれることでしょう。ハードルを上げるだけ上げてエールとします(笑)

皆様、本当にありがとうございました。おかげさまで「スナフキン」から、「ツンデレなスナフキン」くらいに成長できたと思います。これからはPTAとして、また支援する会会員としてお世話になりますので、よろしくお願いします。

前“ｾﾚﾌﾞ”副会長　竹高　裕子

この度、娘の卒業とともに役員を卒業させていただきます。思い返せば、監事、副会長と合わせて7年間もお世話になりました。在任中は、たくさんの皆様のお力をお借りし、また、助けていただきながらの活動でした。たくさんの出逢い、貴重な経験をさせていただいた事は私の宝物になりました。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。

種小PTA活動が益々盛り上がりますようご祈念申し上げます。

「楽しい種小を創るのは、あなたです！」

前“副議長的”副会長　工藤　大輔

種小PTAを語るうえでキーとなった人物がいます。会長、気遣いができる女性の副会長、そして歓送迎会の名物司会者が私の印象です。ここ何年かの傾向を見てみると、坂本→大石→田毛会長ラインは路線は違えど城内つながりがあり、女性の副会長は竹高家のゆうこりん→番沢家のゆうこりんに、名物司会者は板橋→小砂子副会長とマネのできない引継ぎといえるのではないでしょうか。ここに現･新役員がサポートする体制となり、今年度もPTA活動をリードしてくれると思います。

退任にあたり、お世話になった先生方･地区や専門部会をはじめとする皆さんに感謝いたします。

PTA環境整備

5月7日(土)、早朝から5・6年生の児童も交えて草刈り・窓ふき・校庭整地などの奉仕作業が行われました。

たくさんの皆様の参加により、学校の環境も整い、子どもたちのすがすがしい気持ちで運動会に臨めたようです。

ありがとうございました。

支援する会　浜下り

6月4日(土)、今年度初めての支援する会の行事“浜下り”。干潮の時間に合わせて浜下りを楽しみ、その後ウニ栽培センターを見学した後、ウニの殻剥き体験をしました。

この日の様子は、NHKのおばんです岩手でも特集として放送されました。

編集後記

この会報では、皆様に親しんで頂くために、現役員はキャラクターで表しています。

退任役員さん方はせめて写真を…と思いつつ、準備不足で悩んだ挙句「まぁ子どもの写真で良いか」という結末になりました。子どもは親の姿を映す鏡です。

ところで新会長はアンパンマン、校長先生は悩みましたがやはり「あの人」でいってみたいと思います。

会長は、本家アンパンマンに劣らず正義感あふれる優しい人です。ぜひ声をかけてみてください。

さて私、種小にきて三年になります。一度もPTA総会に出席することなく副会長まで上り詰めました(苦)

また皆さんと楽しい一年を過ごしたいです。

番沢　裕子

楽しい種小を創るのは、あなたです！！